



MESSAGE NOTES

時間の無駄？

ヨハネ 15:5
ロイド フラハティ

1. あなたにとって時間の無駄とは何ですか？

その答えによって”休息”のとらえ方がどう変わるでしょうか。

マリヤとマルタ

ルカによる福音書 10:40-42

ところが、マルタはいろいろなもてなしのために心が落ち着かず、みもとに来て言った。「主よ。私の姉妹が私だけにもてなしをさせているのを、何ともお思いにならないのですか。私の手伝いをするように、おっしゃってください。」主は答えられた。「マルタ、マルタ、あなたはいろいろなことを思い煩って、心を乱しています。しかし、必要なことは一つだけです。マリヤはその良いほうを選びました。それが彼女から取り上げられることはありません。」

2. イエスに留まる vs イエスのために多くのことをする

ヨハネの福音書 15:5

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

A. イエスに留まる：休息し、自分の力で戦うことをやめる。

休息：イエスに留まるというライフスタイルは、私たちをリフレッシュさせてくれます。

B. イエスのために多くのことをする

これは、一見良さそうに見えるが、神との真の結びつきから来るものではないかもしれない。

燃え尽きる可能性：神様の知恵と力に導かれていなければ、こうした努力は疲れ果て、幻滅につながる可能性がある。

3. イエスの模範

イエスは群衆から離れて休む時間を取られただけでなく、ご自分の目的に注意を向け続けられた。

ヨハネによる福音書 5 章の要約：「太勢の体の不自由な人たち」がいたが、イエスはそのうちの一人の歩けない男に近づき「床を取って歩きなさい。」と言われた。するとその人はすぐに治り、床を取って歩いた。

イエスの目的：救い主となり、人々と天の父との関係を回復する者となること。イエスの働きと休息は、この目的のためにあった。

結論

神様のために単に何かをすることは、ノルマ志向につながる可能性があり、それは神様との真の愛にあられた関係から切り離されることがある。その結果、疲労困憊し、燃え尽きることさえある。

神様のうちに留まるということは、神様を知り、神様の導きに従おうとする、人生を変える神様との関係に身を置くことである。そうすることで、私たちの生活はより安らかなものとなる。